

第8回傷害予防教育セミナー（WEB開催）

わが国では、「不慮の事故」は、最近では、0歳を除いた小児の死因の第2位となっており、事故による傷害の予防は重要な保健活動のひとつです。

事故による傷害の予防は重要な保健活動のひとつですが、「気をつけましょう」「目を離さないで」と注意喚起するだけでは、効果的な予防には繋がらず、予防法の評価もまったく行われていません。現実には、十分に気をつけていても事故は起こり、目を離さなくても、見ている目の前で起こるのが子どもの事故です。WHO（世界保健機関）も、「見守り」「心構え」では子どもの傷害は予防できないと明言しています。外因による子どもの健康被害を予防するためには、科学的なアプローチが不可欠です。

本会では、傷害予防を科学的に進める方法、最新の予防トピック、また実際に使用できるツールを紹介するセミナーを開催しております。本年も、学術集会の開催に合わせて開催いたします。最近、出版された傷害予防の書籍（『保育・教育施設における事故予防の実践』

[\(https://www.chuohoki.co.jp/products/welfare/5854/\)](https://www.chuohoki.co.jp/products/welfare/5854/)）の内容も活用し、実践的な予防法について考えていきます。

公益社団法人 日本小児保健協会 会長 小枝 達也
同 傷害予防教育委員会 委員長 西田 佳史

《プログラム》

1. 子どもの傷害の実態（最新の子どもの事故トピックの紹介を含む）
2. 効果の高い実践的な予防法の解説
3. 傷害データの収集や活用法の実際
4. 地域を巻き込んだ傷害予防活動の進め方
5. 傷害予防に役立つツールや啓発コンテンツの紹介
6. 情報交換とネットワークづくり

【日時】令和2（2020）年11月4日（水）16：30～18：30

【開催方法】第67回日本小児保健協会学術集会（WEB開催）のプログラムとして開催します。
※講演の内容は、令和2年11月5日（木）～11月15日（日）の期間でオンデマンド配信を予定しています。

【参加費】無料。ただし、学術集会への参加登録が必要です。

【参加方法】第67回日本小児保健協会学術集会（WEB開催）のホームページ「参加登録」ページ（令和2年10月1日アップ予定）から、学術集会への参加登録をしていただくことが必要です。参加登録時のフォーマットに、「傷害予防教育セミナー」への参加希望チェック欄がありますので、参加希望のチェックをしてお申込みください。なお、学術集会に参加登録をされた方は、当日に参加いただくことも可能です。

【問い合わせ先】

公益社団法人 日本小児保健協会事務局

TEL：03-3868-3093 FAX：03-3868-3092 URL：<http://www.jschild.or.jp/>

代表E-mail：jsch-soc@umin.ac.jp

研修会に関する問い合わせE-mail：jschseminar-tantou@umin.ac.jp